

新開発・新製品 耐震・可とう性能

MMSボックスカルバート

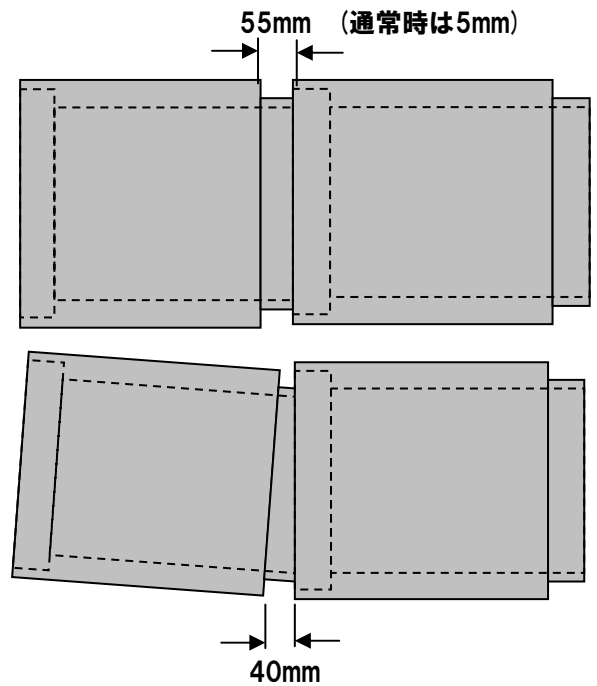


(耐震性および可とう性ゴムリング継手つきボックスカルバート)

ボックスカルバートの継手形状の変更と、従来技術の応用である高性能ゴムリングを使用することにより、「下水道施設の耐震対策指針」に定められる耐震性・可とう性能を有した新ボックスカルバートを開発しました。

MMSボックスカルバートの性能と特徴

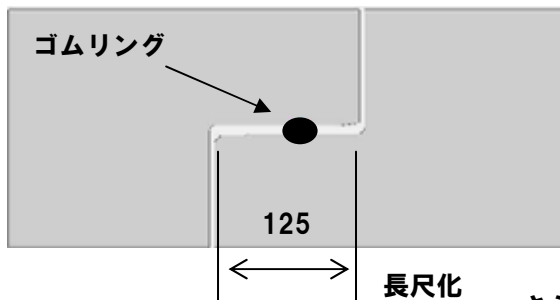
- ・可とう性能 水平抜け出し 抜け出し量:50mm
屈曲変位 屈曲角度0.98度~3.33度
- ・耐震性能 複合変位 角度0.29度~1.00度
*以上を水密試験により確認
- ・水密性能 内目土工の省略・施工性の向上
- ・施工性能 耐震性ゴムリングの回転と機能
*以上試験体により嵌合試験確認



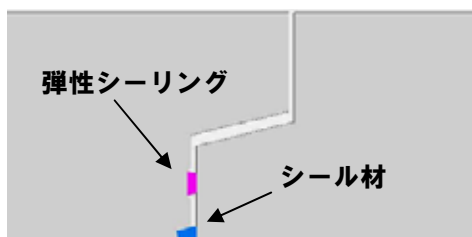
レベル1、レベル2地震動による地震時状況



継ぎ手の形状 (MMSボックスカルバート)

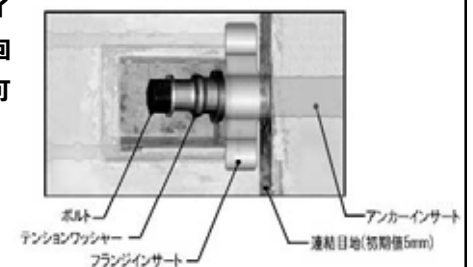


(現行)



さらに

タフジェイ（耐震性たわみ防止ジョイント）を使用することで設計値を上回る場合の抜け出しを防止することが可能です。



耐震・可とうボックスカルバート「MMSボックスカルバート」



施工年月日	: 平成23年2月15日～
施工場所	: 茅ヶ崎市
発注者	: 茅ヶ崎市役所
工事名称	: 提字南谷地内排水路新設工事
用途	: 下水道（排水路）
断面寸法	: BOX-1000×1000×995
延長	: L=17.6 m（18本分）

長尺化されたオスメス部に装着された涙型のゴムリングが回転して自ら移動し、スムーズにはまっています。施工性が向上し水も漏れません。



▲ 出荷を待つMMSボックスカルバート



▲ ゴムリングが回転し接続されるMMSボックスカルバート

